

議案第 14 号

岡山県市町村総合事務組合職員の育児休業
等に関する条例の一部改正

岡山県市町村総合事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部
改正について、別紙のとおり提出する。

令和 7 年 3 月 28 日提出

岡山県市町村総合事務組合
管理者 山 崎 親 男

〔提案理由〕

介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の
改正に伴い、規定の整備を行う必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

岡山県市町村総合事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

岡山県市町村総合事務組合職員の育児休業等に関する条例（令和 2 年岡山県市町村総合事務組合条例第 2 号）の一部を次のように改正する。

第 17 条第 3 項中「第 61 条第 32 項において読み替えて準用する同条第 29 項」を「第 61 条の 2 第 20 項」に改める。

附 則

この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

岡山県市町村総合事務組合職員の育児休業等に関する条例の新旧対照表

新	旧
<p>(部分休業の承認)</p> <p>第 17 条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 非常勤職員に対する部分休業の承認については、1 日につき、当該非常勤職員について 1 日につき定められた勤務時間から 5 時間 45 分を減じた時間を超えない範囲内で（当該非常勤職員が育児時間又は育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（平成 3 年法律第 76 号）<u>第 61 条の 2 第 20 項</u></p> <hr/> <p>の規定による介護をするための時間（以下「介護をするための時間」という。）の承認を受けて勤務しない場合にあっては、当該時間を超えない範囲内で、かつ、2 時間から当該育児時間又は当該介護をするための時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間を超えない範囲内で）行うものとする。</p>	<p>(部分休業の承認)</p> <p>第 17 条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 非常勤職員に対する部分休業の承認については、1 日につき、当該非常勤職員について 1 日につき定められた勤務時間から 5 時間 45 分を減じた時間を超えない範囲内で（当該非常勤職員が育児時間又は育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（平成 3 年法律第 76 号）<u>第 61 条第 32 項において読み替えて準用する同条第 29 項</u>の規定による介護をするための時間（以下「介護をするための時間」という。）の承認を受けて勤務しない場合にあっては、当該時間を超えない範囲内で、かつ、2 時間から当該育児時間又は当該介護をするための時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間を超えない範囲内で）行うものとする。</p>